

令和3年度 企業版ふるさと納税活用事業評価シート(令和2年度実施事業)

事業No.4

事業の名称	こどものあそびば整備事業	事業期間	令和2年度	事業費 (内、地方創生 応援税制の適用 のある寄附額)	36,000,000円 (36,000,000円)		
実施計画の作成主体	亀岡市						
事業担当課	子ども未来部子育て支援課						
事業概要	イベントや講座の開催により幅広い層が集う場となっているガレリアかめおかにおいて、子供用の遊具を屋内に設置・整備し、市内の子育て世代の暮らしの質を向上させ定住促進に繋げるとともに、近隣地域から子育て世代を呼び込む拠点としての機能を高める。						
取組内容	子育て世代のニーズに応える施策として、第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画に基づき、こどものあそびば、居場所づくりの支援の一環として、世代間交流施設である「ガレリアかめおかエイジレスセンター」内に子どもたちが天候に左右されることなく、のびのびと遊ぶことができる環境を整え、保護者の育児不安を解消する場と機会づくりを提供することにより、本市の子育て支援インフラの充実を行った。						
取組の成果	<p>○かめまるランド利用者数(単月集計) R2.12 1,452人、R3.1 3,823人、R3.2 3,264人、R3.3 5,299人</p> <p>○かめまるランド利用者累計数(令和2年度) 13,838人</p> <p>上記の利用者人数の増加により、亀岡市が子育て支援に積極的にかかわり、子育てに関わる課題に取り組んでいる姿をPRすることにより、定住促進に繋げ、近隣地域から子育て世代を呼び込む拠点としての機能を高める役割を果たしたと考える。</p>						
重要業績評価指標(KPI)の達成状況、評価	内容		指標値(R3.3)	実績値(R3.3)	達成/不達成	評価(A~C)	-
	KPI①	亀岡市への転出入の増減幅縮小(人)	-1,825	-1,782	達成	【B: 地方創生に効果があった。】	-
	KPI②						
	KPI③						
	KPI④						
外部有識者会議 評価・意見 (亀岡市総合戦略推進会議)							

事業の取組、成果に関する写真等



屋内遊具(その1)



屋内遊具(その2)



屋内遊具(その3)



かめまるランド
オープニングセレモニー(その1)



かめまるランド
オープニングセレモニー(その2)



かめまるランド
オープニングセレモニー(その3)

令和3年度 企業版ふるさと納税活用事業評価シート(令和2年度実施事業)

事業No.5

事業の名称	桜の名所七谷川周辺整備事業	事業期間	令和2年度	事業費 (内、地方創生 応援税制の適用 のある寄附額)	23,079,100円 (2,000,000円)		
実施計画の作成主体	亀岡市						
事業担当課	まちづくり推進部桂川・道路交通課						
事業概要	七谷川周辺の、雑木林となっている区域の法面を整形して桜を植樹し、丹波地方随一の桜の名所となっている和らぎの道と一体的な景観として整備することで、良好な環境・景観を形成し、定住・転入の魅力を高める。						
取組内容	繁茂している雑木の撤去や、右岸堤防敷の盛土及び法面の整形、ソメイヨシノ54本の植樹を行うなど、約350mにわたる整備を行った。						
取組の成果	桜並木の整備により、景観的にも寄与することに加え、隣接する和らぎの道の桜並木との相乗効果により、更なる観光集客が期待できる環境の整備ができた。						
重要業績評価指標(KPI)の達成状況、評価	内容		指標値(R3.3)	実績値(R3.3)	達成/不達成	評価(A~C)	-
	KPI①	亀岡市への転出入の増減幅縮小(人)	-1,825	-1,782	達成	【B:地方創生に効果があった。】	-
	KPI②						
	KPI③						
	KPI④						
外部有識者会議 評価・意見 (亀岡市総合戦略推進会議)							

事業の取組、成果に関する写真等



完了全景



整備前



整備後

令和3年度 企業版ふるさと納税活用事業評価シート(令和2年度実施事業)

事業No.6

事業の名称	キャッシュレス・ポイント還元事業	事業期間	令和2年度	事業費 (内、地方創生 応援税制の適用 のある寄附額)	29,533,655円 (1,000,000円)		
実施計画の作成主体	亀岡市						
事業担当課	産業観光部商工観光課						
事業概要	キャッシュレス決済サービス「PayPay」を利用して買い物などをした際に、最大10%のPayPayボーナスが戻ってくるキャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込む市内経済の活性化を促すとともに、新しい生活様式に対応した非接触型のキャッシュレス決済の導入と利用を促進することで、にぎわいの創出に繋げる。						
取組内容	令和3年2月1日～令和3年2月28日の期間で、キャッシュレス決済事業者であるPayPay株式会社に業務委託を行い、支払金額の10%、期間中上限3,000円相当/1人当たり、上限1,000円相当/1会計当たり という条件でキャッシュレスポイントの還元を実施した。また、キャンペーン期間前、期間中に市役所1階エントランスにPayPayの利用開始をサポートする窓口を計5回設置した。						
取組の成果	令和3年2月1日～令和3年2月28日の期間中に28,808,144円相当のポイント還元を行った。 また、PayPay利用開始サポート窓口では計140名に会場いただき、PayPayの使い方を説明した。 キャンペーン対象店舗でのPayPay利用率はキャンペーン前月比で89%増加し、PayPayユーザー数もキャンペーン前月比で36%増加した。 この事業実施が市内キャッシュレス決済の普及に寄与したと考える。						
重要業績評価指標(KPI)の達成状況、評価	内容		指標値(R3.3)	実績値(R3.3)	達成/不達成	評価(A~C)	-
	KPI①	亀岡市への転出入の増減幅縮小(人)	-1,825	-1,782	達成	【B:地方創生に効果があった。】	-
	KPI②						
	KPI③						
	KPI④						
外部有識者会議 評価・意見 (亀岡市総合戦略推進会議)							

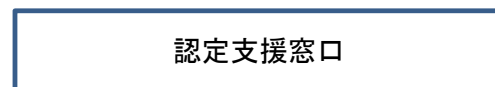
事業の取組、成果に関する写真等



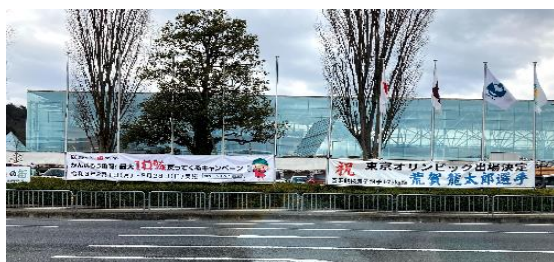
告知チラシ



店頭設置ポップ・ポスター



認定支援窓口



告知横断幕(ガレリア前)



駅前告知のぼり